

平成20年度 鈴鹿市立白子幼稚園経営計画

1 園教育目標

「豊かな心もち たくましく生きる子ども」

2 園経営方針

< 子ども >

子どもが生き生きと表現ができる場，人として生きていくための基礎を身につける場としての役割を果たす幼稚園

< 職員 >

一人一人の特性を生かしながら，互いに協力し合い連携をはかりながら，協働の心もち研究を進める幼稚園

< 保護者 >

子どもの育ちを共に考え，協力し合える関係を築く幼稚園

3 前年度における園経営の反省と地域・園児の実態

子ども，職員，保護者が共に育ち合うことのできるような活動や体験を，園の生活を通して様々な点から考え取り組んできた。また，保護者や地域の未就園児親子にも園を開放し，地域の幼稚園としての確立や幼稚園教育の充実に努めた。今年度も，昨年度の成果を踏まえ，様々な活動や体験・地域の環境を取り入れながら，心身ともにしなやかでたくましく生きる子どもの育成に努める。

4 本年度の努力目標と達成方法

「おもしろい・やってみたいという気持ちを育む環境の工夫」

幼児が心を動かす活動を重視する。

教育課程及び年間指導計画の検討と修正をする。

「豊かな直接体験のできる幼稚園生活の保障」

幼児の心情を豊かにする。

幼児の実態を把握し，一人一人の幼児に応じた指導を行う。

飼育栽培を通し，ふれ合いや心を動かす体験を大切にされた保育に努める。

「子ども・職員・保護者のつながりを大切にされた保育」

4歳と5歳・職員・保護者・小学校・中学校・地域の人々など幼稚園にかかわる人とのつながりを大切にする。

「家庭や地域との関係の充実」

自由参観・家庭訪問・園だより・クラスだより・連絡ノートなどを通して家庭との連携を図る。

地域の未就園児親子への園開放・研修講座・PTA活動に参加しお互いが関係を深められよう地域に根づく幼稚園づくり。